広島市立南観音小学校

学校だより

平成２０年１０月　　発行者　教頭　須賀卓也

学校のホームページ　http://www.minamikanon-e.edu.city.hiroshima.jp

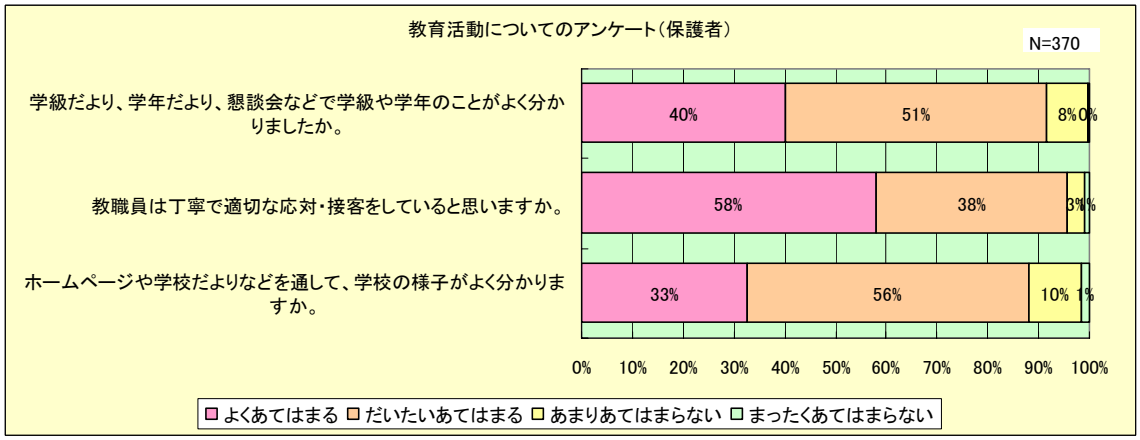
教育活動保護者アンケート

7月に実施した保護者対象の本校教育活動に関するアンケートの結果と9月29日に実施した学校協力者会議についてお知らせいたします。保護者アンケートには、合計370人（回収率約40%）の回答がありました。ご協力ありがとうございました。以下、アンケート結果からの考察をお知らせします。

○肯定的な意見が多い設問

「教職員は丁寧で適切な応対・接客をしていると思いますか」は、どの学年も肯定的な意見が 90%を超え、学校全体の平均も 96%ありました。最も多くの方々にご理解をいただいています。自由記述欄にも「先生方が、子どもや保護者の意見や思いを聞いてくださるのでとても助かります。明るい雰囲気の今の学校がとても良いと思います。」というような嬉しいご意見もいただきました。

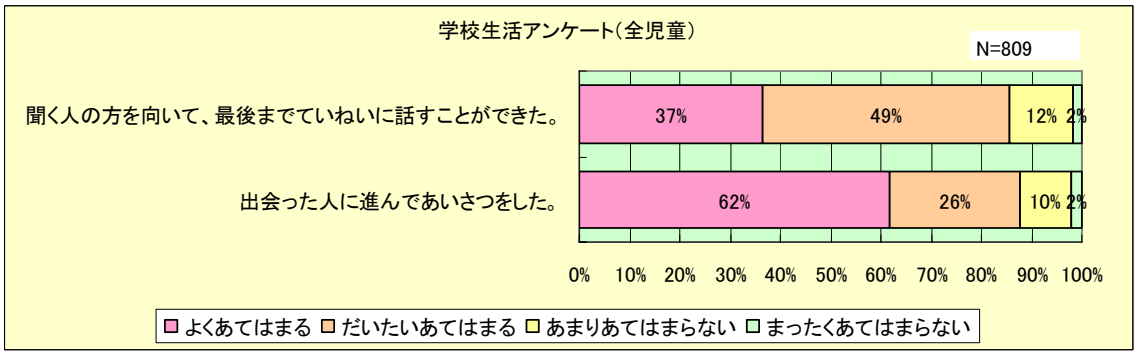
また、「学級だより、学年だより、懇談会などで学級や学年のことがよく分かりましたか」は、肯定的な意見が 91%、「ホームページや学校だよりなどを通して、学校の様子がよく分かりますか」は、肯定的な意見が 89%で、これらの項目も多くの方々からご理解をいただいています。「学級だよりでクラスのほかのお友達の事やクラスの様子がすごく分かるようになり嬉しいです。」「ホームページを初めて見たのですが、写真があったりととてもくふうされていてとてもよかったです。これからも楽しみにしています。」などのご意見もいただきました。これからも、適切な情報発信を通して開かれた学校への取り組みを進めていきたいと思います。

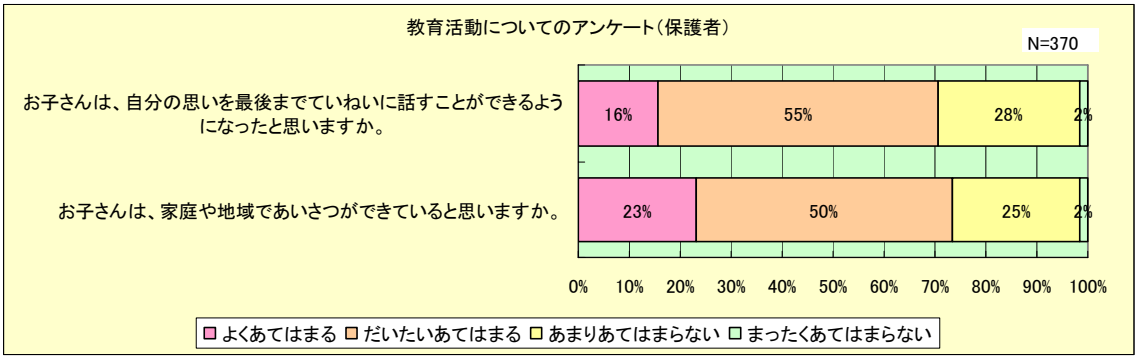


〇その他の設問

「お子さんは、自分の思いを最後までていねいに話すことができるようになったと思いますか」は、肯定的評価が 71%、「お子さんは、家庭や地域であいさつができていると思いますか」は、肯定的評価が 73%でした。これらの項目は、皆様からの一定の評価はいただいていますが、十分とはいえない部分が残っていると思われます。

学校では、「話し方・聞き方名人」を常掲したり、児童の話を最期まで聴き児童の方を向いて話をする授業をしたりすることで、ことばの教育環境づくりにつとめてきました。また、教職員も出会った人に進んであいさつをすることであいさつのできる子どもの育成に努めてきました。児童対象のアンケート結果では、肯定的評価は 86%と 88%と、保護者対象の結果とのずれが見られますが、子どもたちの姿から良い所や課題をとらえ直したり、家庭との連携を深めたりしながら、それぞれの項目についてこれからの指導の充実を図っていきたいと思います。





保護者の皆様からいただいたアンケートは、本校の学校評価への参考資料とさせていただいています。

9 月 29 日に実施した学校協力者会議には 11 名の方々のご出席を得て、学校評価の中間報告を行いました。学校評価の進め方や教育活動への取り組みについて概ね肯定的な評価をいただきました。また、学校・家庭・地域が連携した活動の大切さや継続した取り組みの充実など、貴重なご提言もいただきました。これらをもとにしながら、後期の教育活動を進めていきたいと思います。保護者の皆様には、これからも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。